生徒氏名（ふりがな）	ふりがな ○○　○○	<性別> 男・女・その他	<生年月日> 平成 ▲ 年 ▲ 月　▲ 日生
保護者氏名	●●　●●	出身中学校名	多摩市立　△△　中学校

記入及び提出についての留意事項

① すべての欄に記入する必要はなく、現状で必要と考えられる項目を選んで記入してください。必要があれば別の資料等を添えてください。可能な限りお子様自身の思いや願いを記入してください。

② 現在通っている中学校や関係諸機関と相談の上、必要に応じて「5　中学校・医療機関・関係機関等から」に記入を依頼してください。

③ 記入後、保護者は進学先の高等学校、高等専修学校等（以下「高等学校等」とする）へ連絡し、就学支援シート等を持参するなどの方法で提出する旨を高等学校等に伝えるとともに、提出日及び提出先を確認してください。提出の際は、封筒等に入れて提出してください。

④ 提出された就学支援シートの内容は個人情報として適正に扱います。なお、より詳しい支援内容について進学先の高等学校等が出身の中学校等へ聞く場合があります。

⑤ 本シートの提出により、入学後の支援内容が決定されるものではありません。具体的な支援の内容は、高等学校等とよく相談をしてください。

1 本人・保護者の願い（進学に向けての期待・どのような学校生活を送ってほしいかなど）

本人の願い	・将来はプログラマーになることが夢なので、特に数学の授業を頑張りたい。 ・勉強で分からないところがあるときは、先生に質問できるようになりたい。
保護者の願い	・自分の特徴を理解したり、得意なことを伸ばしたりして、自身をもって学校生活を送ってほしい。

2 興味・関心等について（お子様の好きなこと・得意なこと、苦手なこと・嫌いなことなどを具体的に記入してください）

保護者記入欄	
好きなこと得意なこと	・記憶力がよく、暗記中心の学習はよくできる。 ・数字が好きで、計算が得意である。週末はプログラミング教室に通っている。将来はプログラマーになることが夢である。 ・みんなで声を合わせる合唱は苦手だが、歌うことは好きである。
苦手なこと嫌いなこと	・暗黙のルールを理解しにくいため、コミュニケーションがうまくとれないことがある。 ・対人関係は緊張が強く、相手の目を見て話すことが苦手である。 ・チャイムの音が苦手など、聴覚過敏なところがある。 ・物の管理が苦手なため、提出物などを忘れてしまうことがある。

3 行動等について

お子様に支援や配慮が必要なこと等がありましたら、「どのような場面で支援や配慮が必要か」「どのような支援や配慮が効果的か」等具体的に記入してください。項目以外のことで知らせたいことはその他の欄に記入してください。

	観点	保護者記入欄
行動・性格等に関すること	人の話を最後まで聞く	・相手が話している間は発言しないというルールは理解している。実際の場面で実践することはまだ難しいため、話す場面か聞く場面かをその都度伝える。
	場所をわきまえた行動	・その場に合った行動をすることが苦手なので、場面に応じたふさわしい言動を示す。自分の言動が相手にどのように受け止められるのかを説明する。
	決まりを守った行動	・本人は決まりを守って行動できるが、他者がルール違反をしたときに腹を立ててしまうことがある。本人がルールを守れたことを褒めるようにする。
	最後までやりとげる	・見通しをもてないと不安になるが、作業の手順を示したり、時間や回数を決めたりすると安心して最後まで取り組める。
	感情のコントロール	・気持ちが高ぶっていると助言を聞き入れにくいため、事前にクールダウンの方法を決めておき、カードなどで確認できるようにする。
	その他	・音に対して過敏なため、ノイズキャンセラー（ヘッドフォン）を使用している。他の生徒に事前に周知してもらえるとありがたい。

人とのかかわりに関すること	観点	保護者記入欄
	指示理解	・何かに集中していると指示を聞き逃すことがあるので、名前を呼ぶなどをしてから指示を出す。
	意思伝達	・字義通りに受け取り、暗黙の了解や表情の読み取りが難しいので、具体的に言葉で伝えるようにする。
	集団行動	・集団の一員としてやるべきことがあるときは、その都度教える。長時間の集団行動は苦手なため、適宜休憩をする。
	社会性	・自分から話しかけることが苦手であるが、人と話すことは好きなので、会話の中で指名して発言を促すなど、話す機会を設ける。
	対人関係	・目を見て話すことが苦手なため、相手の方に顔を向けたり、鼻や口元など、目以外を見てうなずくなど、代わりにできる適切な行動を伝える。
	その他	・コミュニケーションがうまく取れなかったときは、状況や相手の意図を説明すると納得できる。

学習に関すること	保護者記入欄
	・中学校の学習は概ね理解している。 ・授業で分からないところを質問することが難しい。質問の仕方を示すと質問できる。 ・提出物は、提出期限を掲示したり事前に声をかけたりすると提出できる。 ・授業中にぼーっとしてしまうことがあるが、先生が机の近くに来ると気付けることが多い。 ・自分からペアを組むことが難しいが、どのように相手に声をかけるか例示するとペアを組めることがある。 ・音楽の授業などで、ノイズキャンセラーを使用しても辛さを訴えるときは、保健室などで休憩させてほしい。

生活に関すること	保護者記入欄
	（整理・整頓、スケジュール管理、食事、身だしなみ、清潔を保つこと等） ・整理整頓が苦手なため、どこに何をしまうか、写真に撮って確認できるようにしている。 ・スケジュール管理は苦手だが、予定や持ち物を黒板等に掲示してあると、自分でノートにメモすることができる。 ・シャツがズボンから出ていることに気付きにくいため、登校前・トイレに行ったときなどに身だしなみを確認するよう声をかけている。

4 その他、高等学校等に伝えたいこと（保護者だけではなく、本人が記載しても構いません）

・小学校6年生の時から○○病院を受診し、○○と○○を服薬している。決まった時刻に自分で服薬でき、昼食時の服薬はないが、合宿や修学旅行などの際は、看護師や養護教諭・担任等の前で飲ませてほしい。
・本人に悪気はないが、相手が傷つく言動をしてしまうことがある。そのようなときは適切なふるまいを教えてほしい。
・本人のよいところやできたことを見つけ、褒めてもらうとやる気をもって取り組めると思う。

5 中学校・医療機関・関係機関等から

機関名[△△中学校]記入者[担任●● ●●]	機関名[○○病院]記入者[主治医●● ●●]